

中学校の統合に関する検討会議 発表内容

会場：文化センター 第1研修室

日時：令和4年10月5日（水）19時30分から21時

出席者：陵東中学校PTA役員代表

陵南中学校PTA役員代表

陵西中学校PTA役員代表

事務局：教育長、

学校教育課長（兼）学校再編整備室長、

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長、

学校再編整備室 学校再編整備係主任

学校施設整備計画の説明を行った後、①から②のテーマについて、グループごとに話し合いを行っていただきました。その後、情報交換において、各グループの話し合いをまとめたものです。

①「寒河江市の新しい（統合）中学校について不安な点」について

○中学校の統合について

- ・最初（令和10年度）1000人近い生徒数になるため、急に増加することへの不安。
- ・1校案では、小規模校から大規模校へ入るという不安もあるが、高校、社会へ出ていく上で避けられないため、小さいうちから経験しておいた方がいいのではないか。
- ・大きな規模になれば多様な人に接することができる。
- ・学校規模にもちょうどよい人数があるのではないか。
- ・統合する事によって、人数が多い分コミュニケーションが取りにくくなるのではないか。
- ・2校つくるのは財政面で不安のため、1校でいいのではないか。その分のお金を福祉の面に回すこともできる。
- ・財政面で負担するのは将来を担う子ども達になることは不安。
- ・学力差がでてくるのではないか。
- ・活躍の場が減少することで、表に出るチャンスが減ってしまう。
- ・芽をつみとってしまうのではないか。
- ・学校行事がどう行われていくのか。
- ・人数が多くなることで行事等できるのか（地域を含めた行事など）。
- ・統合により学校行事などを遠く感じる人（地域の方など）もいるのではないか。
- ・通学の問題として、スクールバスの対応はどうなるのか。
- ・スクールバスについて、学校との往復には問題ないかもしれないが、その後の予定があったりすると不便。
- ・立地場所によって通学の不安がある。（バス通学）
- ・統合によって生じる財政的負担が心配。
- ・部活動での不安。
- ・中学総合体育大会、新人体育大会はどうなるのか。

- ・クラブ活動への移行がどのように進んでいくのか。
- ・学校に広大な駐車場が必要。
- ・大規模な避難所がなくなる（立地場所によって）

○小学校統合について

- ・いじめへの不安、少人数から大人数になるため不安が大きい。
（反面、大人数になるといろいろな方と接点ができるメリットもある）
- ・統合に関係する学校で話し合いをしようという提案があったができていない。

②①を踏まえ「寒河江市の新しい（統合）中学校に期待すること」について

○ソフト面（教育内容・授業など）について

- ・たくましく育てほしい。
- ・統合により競争が生まれることで学力向上に期待。
- ・放課後学習の可能性として、地域の方の力をかりて勉強わからない子だけでなく、もっとやりたい子も学習できるようにしてほしい。
- ・個を尊重すれば、他人のことも尊重できるようになる。
- ・部活動が増え、選ぶチャンスが増える。
- ・部活動の選択肢が増える。
- ・友達が増える。いろんな人と関係が持てることに期待。
- ・友達を選べる。
- ・友達がたくさん出来る。
- ・どうしてもなじめない子をフォローする受け皿が必要。
- ・支援学級の充実。
- ・おいしい給食が提供されることを希望します。
- ・スクールバスを利用することで登下校の安全が確保される。
- ・1校になり先生方が増えることはメリットが大きい。
- ・大規模になった方が様々な人間関係への対応のすべも学べて、適応力がついてよいと思う。

○ハード面（施設整備など）について

- ・1校に資源を集中して新しい施設（機材も含む）が最新のもので整備されることに期待。
- ・2校建てるより、1校にしてよりよい学習環境にした方が子どもたちにとってよい。
- ・図書館が併設されるとスクールバスを待つ時間に利用できる。
- ・使いやすい建物が整備されること。
（例えば、職員室にもどるのが大変そうなので、先生方のセカンドスペースが必要。）
- ・公民館などと複合することで、地域の方を招いて様々なことを教えてもらえるスペースもできるのではないか。
- ・2校では、再統合も考えなければならなくなる。1校に期待している。

○まちづくりについて

- ・学校周辺に必要な店（学校生活で使用するものが購入できる）があればよい。
- ・学校を中心としたまちづくり